

ふみびと

第374号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市

遠い記憶 子ども心、今も

夏休み

街中に買い物に行くと、平日なのに普段は見えないほどのたくさんの子どもたち。夏休みらしい光景に、ふと自分が子どもの頃の夏休みを思い出します。

一ヶ月以上の長い休み。友達と何をしよう、どこに遊びに行こうと話していた、夏休みが始まる前日の高揚感不思議と今でもはっきりと覚えているもの。

登山というと、大きな目的を持って臨むように思われがちだが、私にとっては少しちがう。日々の喧騒から離れて、自分の歩調でただ前に進む時間がほしかった。それだけの理由で、山へ向かう。

登山道の入り口に立ち、一步を踏み出すと、周囲の音が徐々に変わっていく。鳥のさえずり、地面に広

自分時間

が、それでも景色は少しずつ変わっていく。細く曲がった道の先に思いがけない光が差し込んでいたり、

今、自分にちようどよかった。

さ。そうした気配の中に、静かに身を置く。登山と言っても低山だ

ふと立ち止まった場所にだけ風が通り抜けていたり。体は確かに疲れが、その疲れ方が不思議と心地よい。頂上からの景色に目を向けながらも、そこに至る静かな過程を思い返している自分に

はなくなりましたが、それでもたまにそれだけの夏休みがあったら今ならどう過ごしているだろうと考えることがあります。周りの人に聞くと、ある人はゆっくり海外旅行にと、またある人は家でずっとゲームをしていたとそれぞれの「夢」を語ってくれました。

学生最後の夏休みが終わったときは、もう長い休みを取れることはなくなるんだな、と寂しく感じたのを思い出しますが、社会人になってみるとそ



んな中で「休み」の楽しみ方を見つけたような気がします。

長い長い休みではないけれど、今でも忘れない夏休みが始まる前日の高揚感、それを今でも感じられるから。

体は大きくなっても、子どもの頃と同じ「ワクワク」。いまだに残っている「子ども心」が大人の自分を頑張らせてくれるのかもしれない。

風に揺られて誰かに届け 風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。誰に届くかは風次第…。送り方は簡単♪下の風船便切手を切り取って手紙に貼り宛名に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書くだけです。事務信同の返封下流で宛封下交り局用封今い



次回発送日

8月の次回発送日は18日と9月1日の予定です。8月の山の日や秋の祝日の影響を鑑み調整しておりますのでどうぞご了承ください。送りたいお手紙がある場合はそれぞれ3日前までに事務局に到着することを近頃の郵便局で確認の上、ポストに投函して下さい。

感想・体験談

皆さんのお声をウェブ上で掲載させて頂きたい。方法は事務局宛てのメモや便せん、何でも有り難いです。頂いたメッセージは個人情報伏せた上でご紹介させて頂きます。

